



□ DV等暴力予防教育事業

【事業の目的】

ドメスティック・バイオレンス(DV)は、婚姻関係にあるか否かに関わらず、また、世代、年齢や性別を問わず発生している。

これらを未然に防止するには、暴力のない対等な関係が大切であることに気づかせ、人権意識を高めることが重要である。

(1) 小学生向けDV予防教育事業(主に5.6年生)

良好な友人関係、暴力の予防等に関する講話等

(2) 中学生向けDV予防教育事業

暴力(デートDVや性暴力等)の予防や良好な人間関係の構築等に関する講話等

(3) 高校生・大学生向けDV予防教育事業

交際間における暴力防止に関する講話等

(1) 小学生向けDV予防教育事業

今日のお話しの内容

思春期の体と心の変化
～友達とのより良い関係について～

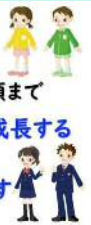
1. 体と心の変化
2. 友達とのより良い関係について
3. プライベートゾーンについて
4. 暴力(ぼうりよく)について

佐賀県DV総合対策センター

思春期・・・

8歳頃～17、18歳頃まで

子どもが大人へと成長する
時期のこと
体と心が変わります



思春期になると・・・

- ・男女の体と性のちがいに気づく
- ・自分の体の変化について悩む
- ・人を好きになったり、仲良くしたいと思ったり、心が変わる
- ・友達関係でなやんだりする

2. より良い関係とは

お互いの意見や気持ちを言うことができる



友達との良い関係とは

- ・お互いの体と心を大事にできる
- ・イヤなことにはNOと言える
- ・相手のNOも受け入れ、お互いの考え方を認めあえる



SNSの危険性

- オンラインゲームでも見知らぬ人とつながり他の人にも個人情報を見られる
- 依存症となり体を壊す
- ネットトラブルに巻き込まれる (SNSを使っただけ)



種類	内容
身体への暴力	なぐる、ける、髪の毛を引っ張る、ものを投げつける
心への暴力	どなる、無視する、ばかにする、悪口を言う
お金の暴力	お金を返さない、いつもデート代を払わせる
性的暴力	スマホでかかってに写真をとる、かかってに体をさわる

暴力(ぼうりょく)の種類

友達とのより良い関係を作るために

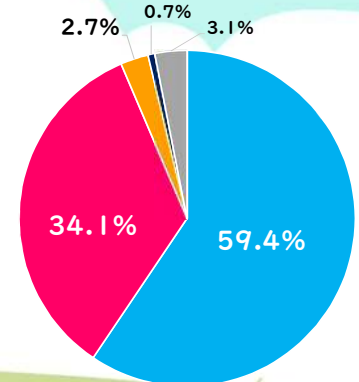
- 自分の体の変化を理解しましょう
- お互いのプライベートゾーンを大切にしましょう
- お互いの言いたいことを言える、「NO」も言える関係を作りましょう
- 暴力(ぼうりょく)をしないようにしましょう

**暴力(ぼうりょく)に
あつたり、見たりした時は**

**信頼できる大人に
相談しましょう!**

【小学生:理解度】 93.5%

よくわかった	444人
まあまあわかった	255人
あまりわからなかった	20人
わからなかった	5人
無回答	23人
合計	747人



実施校数: 12校 (令和3年10月末時点)

(2) 中学生向けDV予防教育事業

**素敵な中学生を送るために
相手も自分も大切にする**

暴力(デートDV等)を予防し、
良好な人間関係を構築するために

佐賀県DV総合対策センター

内容

- 中学生ってどんな時期
- より良い人間関係とは
- 暴力ってどんなもの?
- デートDVについて
- 相談について

1. 中学生ってどんな時期

- 学校生活が変わる
- 二次性徴
心と体に変化する

**コミュニケーションを
大切に**

相手にわかるように伝える
相手の話に耳を傾ける
お互いに尊重する

対等ではない会話 ②

- Bさんの言葉
「待ってんだよ。どうしたの。」
- Aさんの返事
「何言っただよ。都合があるんだよ。」
- Bさんの言葉
「ごめん。」

3. 暴力ってどんなもの?

勝手に写真をとる **ける**

悪口を言う **物を投げつける**

たたく **つらい** **物を壊す**

うわさを流す **おごらせる**

勝手に体をさわる

これはすべて暴力です。

4. デートDVについて

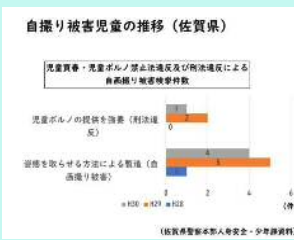
- 交際相手(お付き合いしている人)からの暴力です (女性の5人に1人、男性の9人に1人)
- 年齢などに関係なく、様々なカップルの間で起きています
- 被害者は性別に関係ありません

**好き 相手も自分も
大切に**

- 安心して意見を言い合える関係
- 自分や相手のプライベートな時間も大切にできる関係
- 嫌な事には『NO!』と言える関係
- 相手が嫌がることを無理強いしない関係

対等な関係を作ろう

自撮り被害児童の推移 (佐賀県)



(佐賀県警察本部少年少女課より提供)

SNS被害に遭わないために

- 簡単に個人情報を教えない!
- 好きな人だからと言ってパスワードを教えたりしない!

撮るな! 渡すな! 求めるな!
自分を守るのは自分自身!

暴力を受けていても気付きにくいこともあります

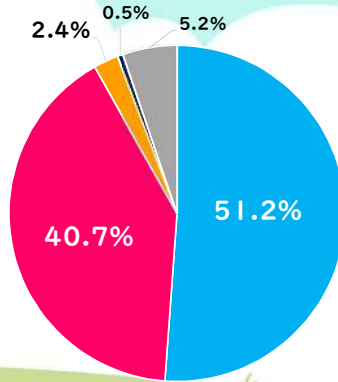
- つらい、苦しいと感じたら暴力にあっているかもしれません
- ガマンを続けると体調を崩したり、自分に自信がなくなったりします

相手も自分も大切にするためには

- 思春期は心と身体が成長していて一人一人違います
- 良好な人間関係を築くにはコミュニケーションと対等な関係が必要です
- 暴力を受けていい人は一人もいません
- かけがえのない自分を大切にしよう

【中学生：理解度】 91.9%

よく理解できた	578人
まあまあ理解できた	460人
あまり理解できなかった	27人
理解できなかった	6人
無回答	59人
合計	1,130人



実施校数：11校（令和3年10月末時点）

（3）高校生・大学生向けDV予防教育事業

対等な関係をつくるために

佐賀県DV総合対策センター

内容

1. DV総合対策センターについて
2. ジェンダーギャップについて
3. 暴力（デートDVや性暴力等）について
4. 対等な関係について
5. 相談について

世界経済フォーラム（国別：ダボス会議）

ジェンダーギャップ指数2021

- ・経済（117位）・政治（147位）
- ・教育（92位）・健康（65位）

日本は 120位 / 156カ国

DVは、Gender Based Violence
Domestic Violence
(ジェンダーに基づく暴力)

DV（ドメスティック・バイオレンス）とは

配偶者（同居しているパートナーも含む）や、
恋人など親密な関係にある（あった）者から
受ける暴力のこと

デートDV



SDGs = 持続可能な開発目標
(国連加盟193か国が、2016年から2030年の
15年間で達成するために掲げた目標)



加害者にならないために覚えておこう！

嫌よ！嫌よ！は・・・
本当に嫌！
なんです！

自撮り被害に遭った児童の推移



被害に遭わないために

なりすましの
可能性が高い！
SNS上で
知り合った相手はもちろん、
交際相手や友達など
信用している相手であっても、
下着姿や裸の写真等を
絶対に送ってはいけません！

デートDVの状態が続くと...

精神状態が不安定になり、
命の危険に繋がることもあります。
デートDVを軽く考えずに、
お互いの言動を見直してみましょう。

束縛 **X** 愛

ひとりで悩まず相談しよう

- DV相談 + (フラス)
 - ・ 電話、メール24時間
 - ・ チャット12時～22時
- 性暴力に関する相談 Cure Time(キュアタイム)
 - ・ SNS相談 毎週月・水・土17時～21時

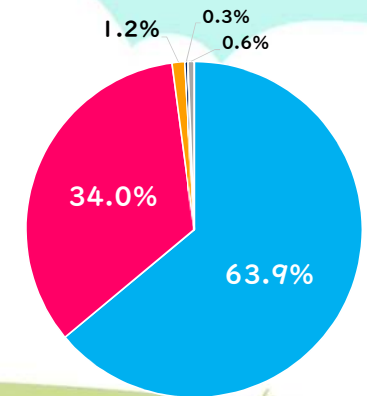
命の危険がある場合は、迷わず警察へ！

対等な関係を作るために

1. 相手の話を聞く心の余裕をもとう
2. 自分の意見ははっきり伝えよう
嫌なことは嫌と言っていい！
3. 相手のNOも受け入れよう
「嫌」=「嫌い」ではない
どんな理由があったとしても
暴力を振るわれても仕方がない人は
世界に一人もいない！

【高校生・大学生等：理解度】 97.9%

よく理解できた	881人
まあまあ理解できた	468人
あまり理解できなかった	17人
理解できなかった	4人
無回答	8人
合計	1,378人



実施校数：5校（令和3年10月末時点）

性暴力被害者のためのワンストップ支援センター

性暴力救援センター・さが



☎ **0952-26-1750** 又は **#8891** (全国共通番号) はやくワンストップ

さがmiraiの対象者について

- ・配偶者以外の人から
- ・過去2年以内に、性暴力被害を受けた
- ・県内在住の女性及び15歳以下の男性

↓
但し、急性期の医療支援については、
居住地、被害地に関わらず
被害者支援の対象とする (R3.3.1から)

※配偶者からの被害及び2年を過ぎた被害の相談については、
アバンセ女性総合相談又は男性総合相談等を案内

さがmiraiの支援内容について

□相談支援

- ・性暴力救援センター・さが (さがmirai)
(女性のメディカルソーシャルワーカー)
- ・佐賀県DV総合対策センター
(女性総合相談員)

□医療支援

- ・佐賀県医療センター好生館【拠点病院】
(産婦人科、外科、精神科、小児科、小児外科)
- ・県内4つの産婦人科【連携病院】

□精神的支援

- ・佐賀県公認心理師協会会員の公認心理師又は
臨床心理士によるカウンセリング

□法的支援

- ・佐賀県弁護士会会員の弁護士に繋ぐ